



SNS型投資・ロマンス詐欺



(あなたがLINEしている相手は、詐欺師ではないですか?)

★ SNS型投資詐欺【一例】

- ① ある日、YouTube、SNS上で投資広告「絶対もうかる、元本保証」を見つけ、クリック。
- ② LINEの資産運用グループトークに招待され、グループ内でトークを重ねるうちに「みんな儲かっているらしい、少しならいいかな」と思い、相手の指示する口座に資金を振り込んで投資を始める。
- ③ 相手の指示により、ダウンロードさせられた投資アプリで運用を見ると、利益が出ているように表示され、投資が成功していると思い込み、さらに資金をつぎ込んでいく。
- ④ そして、利益分を引き出そうとすると、「引き出しには手数料がかかるよ」「まず税金を振り込んで」等、更なる金銭を要求してくる。
- ⑤ 手数料を振り込むもお金を引き出せず、音信不通となり、警察に相談すると投資詐欺だとわかる。



★ SNS型ロマンス詐欺【一例】



- ① 最初は、マッチングアプリやFacebook、Instagram等のSNSを通じて異性等を装った者とダイレクトメッセージでやりとりを始める。
- ② 相手をID検索やQRコード等で友達追加して、LINEでのやり取りに誘導される。
- ③ 相手と毎日やり取りを重ねていくうちに、メッセージで好意を寄せられたり、結婚願望を匂わせる様な会話に発展し、相手に対し恋愛感情を抱いて話を信用してしまう。
- ④ 相手から「2人の未来のためにお金が必要。投資をしてみないか。ネットショップ経営は儲かるらしいよ」と誘いをうけ、相手の指示する口座に資金を振り込み、投資や副業を始める。
- ⑤ 何度もお金を要求され、なんか変だなと気づいたときには、相手と音信不通となり、警察に相談するとロマンス詐欺だとわかる。

★ こんな心当たりがありませんか？

- SNSで知り合った相手から投資を勧められる。
- マッチングアプリから投資を勧められる。
- 有名人の名前で投資を勧められる。
- LINE に招待される。
- 運用資金を個人口座に送金を求められる。



「んじか、読みたいわー!」

★ 防犯のポイント

だましの手口を受ける被害時の連絡方法は、LINEが全体の9割超!

そこで、LINEによる被害勧誘の遮断措置が有効です。これは、犯人側から一方的に送られてくる投資話の持ちかけ(宣伝広告)・メッセージ(投資話やアプローチ)や友達登録・グループ招待が届かないようにするために、設定は簡単にすることができます。

LINEによる遮断措置を希望する方は、スマートフォンを持参して、八女警察署及び管内の交番・駐在所にお越しください。警察官がお手伝いします。



知らない人からの
・メッセージ受信拒否
・友達追加拒否

福岡県警察の対策ページはこちら



八女警察署 SNS型投資・ロマンス詐欺の被害額

- 令和7年11月末現在 約1億3,985万円 (前年同期比 約+3,632万円)
- 令和6年中 約1億762万円